

1. 概要

- ・4年毎に市の主催により、北地区各小学校単位で防災訓練を行なう。
- ・本年度、真弓小学校区は5自治会が参加。(真弓、真弓南、北大和、上町、上町台)

2. 目的

大規模災害発生時にはライフラインもストップする中、円滑な救済対策が取れるように、自治会や自主防災会相互の協力も不可欠となるため、近隣の地区連携を強化すると共に防災意識を高め防災力の向上を図ります。

3. 実施内容

3.1 日時：平成28年12月4日(日) 午前9時～12時

(集合時間 役員9時、班長：10時)

3.2 会場：真弓小学校(雨天時は体育館、上履き持参)

駐車場は北校舎側および運動場

3.3 役割

(1) 担当責任者

運営責任・・・真弓1丁目 木村会長

広報(写真撮影)・・・北大和 中山会長

真弓小学校打合せ・・・真弓 木村防災部長

役所(防災安全課)打合せ・・・上町 山澤会長

真弓南 岡谷会長

北大和倉庫備品借出し・・・上町 山澤会長

真弓南 永井副会長

(2) 担当自治会

担架(2台)組立体験・・・北大和自治会

リヤカー(1台)組立体験・・・上町自治会

簡易トイレ(2台)組立体験・・・上町台自治会、真弓南自治会

3.4 訓練内容

(1)情報伝達訓練・・・MCA無線による地区会場間の相互連絡

真弓小学校から地区毎の状況を災害対策本部へ連絡

(2)避難所開設訓練・・・管理トイレ、リヤカー、担架の組立、使用、収納

(3)非常食試食(乾パン)

3.5 参加人数

93名・・・真弓南より13名参加

4. プログラム

- 9 : 0 0 ・ ・ 開門（防災備品、乾パン搬入）
- 9 : 1 5 ・ ・ 情報伝達訓練（MC A無線による地区会場間の相互連絡）
北大和体育館 → 北コミュニティセンター → 真弓小学校
→ 北大和体育館
- 9 : 5 5 ・ ・ 情報伝達訓練（MC A無線で災害対策本部に災害状況の報告：山澤会長）
- 1 0 : 0 0 ・ ・ 開会挨拶（木村会長）、市議会議員ご挨拶（吉波氏、松本氏、片山氏）
- 1 0 : 0 5 ・ ・ 避難所開設訓練
参加者を3グループに分け、各訓練の所要時間を30分単位で体験、
その後、順番に訓練内容を移動
- (1) 担架組立 → 約10mを往復移動 → 元の収納状態へ戻す
- (2) リヤカー組立 → 約20mを登坂降坂 → 元の収納状態に戻す
- (3) 簡易トイレ組立 → 想定使用 → 元の収納状態に戻す
(組立13分位、収納7分位)
- 1 1 : 0 0 ・ ・ サンワ酒店到着（お茶ペットボトル、その場で精算）
- 1 1 : 3 0 ・ ・ 閉会挨拶、解散
- (1) 参加者に乾パンとお茶の配布、真弓南お茶代：¥1,300
- (2) 会場の撤収、清掃、閉鎖
- (3) 北大和体育館から借出した備品3種類を午後に返却

5. 訓練実施状況

- (1) 開会挨拶（木村会長）、市議会議員ご挨拶



(2) 担架組立、簡易トイレ組立、リヤカー組立



(3) 閉会、乾パン配布



6. 所感

今回、5つの自治会の皆様との合同訓練は貴重な体験となり、参加された方々の真剣に取り組まれる姿勢に感銘を受けました。

皆様のご協力により、限られた時間の中でも順調に進んだ訓練もありますが、その反面、MCA無線の扱い方など不慣れな機器の扱いには、より訓練を行う必要性を感じる機会となりました。

最後に、今回参加して下さいました佐々木様から訓練内容等の感想を文書で頂きました事、本当に感謝申し上げますとともに、本報告書に掲載させて頂く事のご了承を頂きましたので、ご紹介させて頂きます。

ホームページ皆様からの投稿欄：【真弓小学校区自治会の防災訓練に参加して】をご覧ください。

以上